

新年、ディスカバリールームにて「おたからさがしくじ」を実施します

琵琶湖博物館は年始1月4日(火)から開館し、1月7日(金)までの4日間、ディスカバリールームで「おたからさがしくじ」を、下記の要領で実施します。

2022年(令和4年)は寅年です。ディスカバリールームでは室内に「おたからさがしくじ」を設置します。このおみくじでは「お宝」のあるラッキースポットをお告げしています。「千里の道を駆ける」と言われるトラにちなんで、普段目立たない「お宝」を探して見つけ、運気を上げていただければと思います。(ただし、館内で文字通りに「駆ける」ことはご遠慮ください。)

記

実施期間 2022年(令和4年)1月4日(火)～1月7日(金)

実施場所 ディスカバリールーム(おみくじの配布場所)
開室の時間帯: 10時～13時、13時30分～16時30分(最終入室16時)

対象 ディスカバリールームに入室された方(小学3年生以下は保護者同伴)。
ただし、ディスカバリールームの入室は、1時間ごとに入れ替え制で、それぞれの時間帯で、最大20人まで入室できます。

参加費 無料(博物館の常設観覧券が必要です)

申込方法 当日受付(ご入館にはウェブサイトでの事前予約をお願いします)

内容 ディスカバリールームの出口付近にある「おたからさがしくじ」を引いて、お告げのラッキースポット(展示)を探してもらうものです。このおみくじは、細長い紙をバイカルアザラシの姿に折り紙風に

折りたたんだ形で、ラッキースポット以外でも、発見したお気に入りのお宝(展示)を裏面に書くことができます。おみくじは持ち帰ってもらってもかまいませんし、ディスカバリールーム前(エスカレーター下)の「おみくじかけ」のボードに貼ることもできます。



ディスカバリールーム出口にある
「おたからさがしくじ」



「おたからさがしくじ」
のひきかた